

思春期って何？

この時期は、心も身体も大人ではないが全くの子どもでもない状態（思春期初期）から始まり、次いで大人と子どもが入り交じりせめぎあう状態（思春期中期）、そして最後には心も身体も大人であることを確かなものとしていく状態（思春期後期）の3つの段階に分けることができます。

引用：文部科学省/思春期の子どもと向き合うために

https://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/detail/_icsFiles/afieldfile/2010/09/15/1246193_4.pdf (参照 R6.1.19)

この時期は、友達の影響を受けやすい

思春期は仲間や友達の存在が、家族以上に重要になる時期でもあります。

家族よりも、友達同士のルールの方が大切になり、ときには親にうそをついてでも、友達同士のつながりを守ろうとすることもあります。それだけに友達からの影響は大きく、「いじめ」も問題になりやすいのです。

心配だからといって、子どもの行動を監視したり、根ほり葉ほり話を聞きだそうとする必要はありませんが、普段からの会話を通じて、子どもと友達の関係を理解するよう心がけましょう。



引用：文部科学省/家庭教育手帳 - 小学生(高学年)～中学生編/3.思春期 - 心も身体も大人へ。

https://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/detail/_icsFiles/afieldfile/2010/09/15/1246193_4.pdf (参照 R6.1.19)

揺れ動く子どもたちの心情について

思春期の子どもたちの気持ちはとても複雑です。下記の「三行詩」を読んで、どんなことを思いますか？揺れ動く子どもたちの心情をどのように理解すればよいでしょうか。

横になりテレビを観ている父
父によりかかりテレビを観ている私
私の秘密のパワースポット

反抗期
言えぬ思いは
完食で



7:10
自宅発の父の車の中は
私の心の相談室

授業参観
「こなくていいよ」と言ったけど
探してしまう母の姿



今日こそ言ってやる 父さん働きすぎ
今日こそ言ってやる 母さんちょっとは休んだら
今日こそ言ってやる いつもありがとう

出典：公益社団法人日本PTA全国協議会/「楽しい子育て全国キャンペーン」(令和3～5年度三行詩中学生の部入賞作品)

<https://www.nippon-pta.or.jp/torikumi/child/campaign/> (参照 R6.1.19)